

京都市記念植樹育成管理業務委託 仕様書

- ・件名：京都市記念植樹育成管理業務委託
- ・履行期間：契約の翌日から令和8年3月13日まで
- ・履行場所：宝が池公園（左京区岩倉大鷲町 地内）
竹田公園（伏見区竹田中島町 地内）
東山自然緑地（山科区御陵上御廟野町他 地内）

1 業務の目的

本業務は、京都市記念植樹奨励事業で植栽された樹木を良好に生育させていくため、当該樹木の育成及び維持管理に係る作業を行うものである。

2 履行場所（図1参照）

公園名	行政区	公園種別	植栽されている記念植樹の樹種、本数
宝が池公園	左京区	広域公園	ハナミズキ（31本）
竹田公園	伏見区	地区公園	ギンヨウアカシア（6本） カンザン（33本） フゲンゾウ（14本） エドヒガン（14本）
東山自然緑地	山科区	緑道	ヤマザクラ（17本） ソメイヨシノ（80本）
（参考）梅小路公園	下京区	総合公園	ヨウコウザクラ（10本） サルスベリ（3本）

3 各公園における実施作業（詳細は「4 業務内容」参照）

作業内容	宝が池公園	竹田公園	東山自然緑地	梅小路公園
(1) 灌水	○			
(2) 施肥	○		○	
(3) 病虫害対策（薬散）			○	
(4) 植樹の周辺樹木の剪定			○	
(5) 植樹の剪定		○		
(6) つる植物等の除去		○		
(7) プレート更新		○	○	

（※植樹＝記念植樹として植栽された樹木（以下同じ））

4 業務内容（履行場所図面（図2～図8）及び記念プレート図面等（図9～図10）参照）

本業務の業務内容は以下のとおり。

なお、全ての業務（作業）について、実施予定日を事前に発注者に連絡、確認したうえで作業を行うこと（他の作業等との重複を避けるため）。

(1) 灌水

① 場所

宝が池公園

② 作業内容

ハナミズキ灌水 31本 (H22植樹 No0～No30 (ハナミズキ全数))

③ 作業回数

委託期間中 30回以上 (下表参照)

○灌水作業の頻度等

月	頻度(※)	回数(※)	備考
6月	—	2回以上	月末までに2回を想定
7月～9月	週2回	24回以上	降雨の状況により頻度、回数を変更
10月	週1回	4回以上	〃
計		30回以上	

※頻度、回数は参考 (降雨の状況に鑑みて、必要な頻度、回数の灌水を実施すること)

④ 作業方法等

ア 宝が池公園の植樹 (ハナミズキ) を良好に生育させていくため、天候 (降雨、気温等) 及び植樹の状態に鑑みて、必要なタイミングで灌水を行う。

イ 灌水は、現場に設置されている散水栓 (2箇所) を使用して実施することは可とする。

(参考：過年度に本市職員が灌水作業 (ハナミズキ全数) を行ったところ、1回当たりの所要時間は1時間～1時間半程度であった)

ウ 枯死が危ぶまれるような状態となった植樹を確認した場合は、発注者にその旨を報告すること。

(2) 施肥

① 場所

宝が池公園、東山自然緑地

② 作業内容

施肥 47本 (以下参照)

(宝が池公園)

・ハナミズキ施肥 31本 (H22植樹 No0～No30 (ハナミズキ全数))

(東山自然緑地)

・ソメイヨシノ施肥 16本 (H29植樹 No1、R2植樹 No1～No14 No17)

③ 作業回数

委託期間中 1回以上

④ 作業方法等

(共通)

ア 対象となっている植樹 (以下「対象樹」という。) の状態を確認し、施肥を行う。

イ 肥料の種類、施肥の実施時期は、対象樹の状態に応じて適切なもの (速攻性肥料、遅効性肥料等) を選択し、適切な時期に実施すること。

ウ 対象樹の状態の確認する際、対象樹の周辺の植樹についても状態を確認すること。確認の結果、肥料が不足しているものがあつた場合は、その旨を発注者に報告し、発注者と協議のうえ対処すること。

(3) 病害虫対策（薬散散布）

① 場所

東山自然緑地（「疏水広場（通称）」内）

（※「疏水広場（通称）」内は、疏水から離れているため、薬剤散布が実施可能）

② 作業内容

病害虫対策（薬散） 15本（R2植樹 No1～No14 No17）

③ 作業回数

委託期間中 2回以上（夏（6月頃）、秋（9月頃）を想定）

④ 作業方法等

ア 東山自然緑地「疏水広場（通称）」は、子どもたちの利用が多い場所であるが、ここに植栽されている植樹（ソメイヨシノ）は、毎年、害虫（イラガ）が多く発生する傾向があり、かつ、利用者（特に子どもたち）が植樹に近づきやすい状況となっている。このため、害虫を駆除するための薬剤散布を行う。

イ 作業は、対象樹の状態（害虫の発生状況）を確認し、害虫駆除に効果的な時期（夏（6月頃）、秋（9月頃）を想定）に実施すること。また、作業は、実施日の天候（風、雨など）や、実施時刻（公園利用者、近隣住民等）に影響が少ない時間帯（例：平日早朝又は夕刻）を考慮して行うこと。

ウ 薬剤散布駆除は、トレボンEW（または同等品）を使用すること（トレボンEWの場合、希釈倍数は1000倍とする）。また、使用前に発注者の承諾を得ること。

エ 薬剤散布の実施後、効果の確認を行い作業の完了を報告すること。また、路面等に落ちた害虫の処理もすること。

オ 対象樹の状態の確認する際、対象樹の周辺の植樹についても状態を確認すること。確認の結果、強い毒を持った害虫などが発生しているものがあつた場合は、その旨を発注者に報告し、発注者と協議のうえ対処すること。

カ 作業に当たっては、作業の性質上、公園利用者等の安全確保のために必要な措置（薬剤散布中であることを示す看板や景観及び安全に配慮したバリケードの設置等）を特に注意して実施すること。また、薬剤が公園利用者にかかつたりしないよう細心の注意のもと作業を行うこと。

(4) 植樹の周辺樹木の剪定

① 場所

東山自然緑地

② 作業内容

・カシ剪定 2本（H28植樹 No11付近）（図10参照）

③ 作業回数

委託期間中 1回以上

④ 作業方法等

ア 植樹の生育環境改善のため、植樹周辺の樹木の剪定を行う。

イ 剪定の程度は、日照条件改善と周囲の景観への影響に鑑みて、適切な状態となるよう注意すること（対象となっている樹木だけ強剪定すると景観を損うおそれがあるため）。

ウ 対象となっている樹木以外に、剪定等（植樹の生育環境改善のための剪定、植樹に悪影響を与える植物（つる植物など）の除去等）が必要と思われるものがあつた場合は、その旨を発注者に報告し、発注者と協議のうえ対処すること。

エ 剪定した枝葉は、受注者側で適切に処分すること。

(5) 植樹の剪定

① 場所

竹田公園

② 作業内容

ギンヨウアカシア剪定 6本 (H23植樹 No1 No5 No7 No9 No11 No15 (ギンヨウアカシア全数))

③ 作業回数

委託期間中 1回以上

④ 作業方法等

ア 植樹の状態を確認し、台風被害の軽減(倒木防止)の観点から植樹の剪定を行う。

イ 剪定量は、台風被害の軽減(倒木防止)と周囲の景観への影響に鑑みて、適切な状態となるよう注意すること(強剪定すると景観を損うおそれがあるため)。

ウ 剪定後、必要に応じて切口に殺菌剤・防腐剤を塗布すること。

エ 剪定した枝葉は、受注者側で適切に処分すること。

(6) つる植物等の除去

① 場所

竹田公園

② 作業内容

つる植物等除去 67本(竹田公園の植樹全数が対象(以下参照))

(内訳)

・H23植樹 No1 No5 No7 No9 No11 No15 (ギンヨウアカシア 6本)

・H24植樹 No1~No20 (カンザン 20本)

・H25植樹 No1~No14 (フゲンゾウ 14本)

・H26植樹 No1~No14 (エドヒガン 14本)

・H30植替 No2~No4 No6 No8 No10 No12~No14 No16~No19 (カンザン 13本)

③ 作業回数

委託期間中 1回以上

④ 作業方法等

ア 対象樹の状態を確認し、植樹に悪影響を与える可能性がある植物(つる植物(クズ)等)を除去する。

イ つる植物は、植樹に絡みついているもの及び植樹に絡みついていくと思われるものを除去すること。

ウ 作業は、つる植物の生育が旺盛になる時期(夏頃)に行うこと(つる植物の除去後、再度、つる植物が植樹に絡みつくのを抑制するため)。

エ つる植物以外に、植樹に悪影響を与える植物を発見した場合は、それも除去すること(植樹の近くに発芽した実生樹木があった場合など)。

オ 除去した植物は、受注者が適切に処分すること。

(7) プレートの更新(図9~図10参照)

① 場所

竹田公園、東山自然緑地

② 作業内容

破損又は紛失した記念プレートの更新 5基 (以下参照)

(竹田公園)

・プレート更新 (単独植樹タイプ) 3基 (H30植替 No2 No6 No19 (カンザン))

(東山自然緑地)

・プレート更新 (単独植樹タイプ) 2基 (H29植樹 No3、R1植樹 No8 (ソメイヨシノ))

③ 作業回数

委託期間中 1回

④ 作業方法等

(共通)

ア 破損又は紛失した記念プレートを更新する。

イ 受注者は、発注者が提供するデータ (記念プレートの記載内容) をもとに、新たな記念プレート (図9参照) を製作し、破損又は紛失した記念プレートを新しいものに更新すること。

ウ 新しい記念プレートは、設置位置、向きに注意して適切に設置すること。設置位置や向きについて不明点がある場合 (記念プレートが紛失していた箇所に設置する場合など) は、発注者に位置等を確認し、設置すること。

エ 記念プレートの設置に当たっては、植樹の根を傷めないよう、設置位置、設置方法を工夫して行うこと (スコップで根の周辺を掘削すると根が傷むため、穴掘機を使ってプレート支柱の穴を設けるなど)。

オ 回収した古い記念プレートは、受注者が適切に処分すること。

5 留意事項等

(1) 進行管理

- ① 受注者は発注者との連絡を密にし、業務の進捗を図ること。また、発注者の指示に従い作業を行うこと。
- ② 業務に必要な道具、機材等は、受注者が準備すること。
- ③ 受注者は、公序良俗に反することがないように十分な注意をもって業務を実施すること。
- ④ 受注者は、発注者の求めに応じ、業務の進捗状況を報告すること。
- ⑤ 軽微な業務の変更を行う場合は、発注者と協議のうえ対応すること。
- ⑥ 本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は、本仕様書に明記がなく、本業務遂行に必要な事項が生じた場合は、発注者と協議のうえ対応すること。

(2) 安全管理

- ① 作業に当たっては、公園利用者等の安全確保のため必要な措置 (誘導員の配置、作業実施中であることを示す看板や景観及び安全に配慮したバリケードの設置等) を講じるとともに、常に各施設の利用、通行、近隣住民の日常生活の妨げにならないよう配慮しながら作業を行うこと。
- ② 作業中に公園利用者等とのトラブルがないよう十分注意して作業すること。万一トラブルがあった場合には対処すること。
- ③ 作業中は公園施設やその他施設を損傷しないよう注意すること。万一損傷した場合は、速やかに発注者に報告し、その指示のもと処理すること。
なお、受注者の故意又は過失により生じた損害は、全て受注者の処理及び負担とする。
- ④ 受注者は、労働安全衛生規則等の関係法令を熟知し、業務における労働災害防止に努めること。

(3) その他諸注意

- ① 発生材、刈草、ゴミ等の処分は即日に行い、現場に仮置きしてはならない。
- ② 作業場所周辺道路へは、作業用車両が待機または駐車することがあってはならない。
- ③ 公園は、作業用車両が入れない場所があるため、作業に当たっては、公園及び周囲の状況等を十分に把握したうえで、作業を実施すること。
- ④ 植樹の周囲の雑草が、各種作業の支障となるような状態まで繁茂していた場合は、必要な範囲の雑草を除去したうえで作業を行うこと。ただし、この場合、刈草は受注者が適切に処分すること。
- ⑤ 近年、クビアカツヤカミキリの生息域が拡大しており、「記念植樹奨励事業」で植栽した樹木には多数のサクラが含まれているため、本業務の作業中、クビアカツヤカミキリの発生が疑われるような痕跡を発見した場合は、速やかに発注者に報告すること（発生が確認された場合、特別の措置が必要となる可能性があるため）。
- ⑥ その他、作業中、植樹等に何らかの異変を確認した場合（例えば、水不足と見受けられる状態を確認した場合など）は、速やかに発注者に報告すること。

6 提出書類等

受注者は、作業完了後、以下の書類を提出すること。

- (1) 作業写真 1部
(※作業前、作業中、作業後の写真、使用材料の規格・数量が確認できる写真)
- (2) 打合せ記録簿 (※必要に応じ)
- (3) その他発注者から指示があったもの 一式

○数量表

(1) 灌水

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
宝が池公園	ハナミズキ灌水	高木	31本	30回以上	(※ハナミズキ全数が対象) ハナミズキ C=30cm未満 H22植樹 No0～No30

(2) 施肥

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
宝が池公園	ハナミズキ施肥	高木	31本	1回以上	(※ハナミズキ全数が対象) ハナミズキ C=30cm未満 H22植樹 No0～No30
東山自然緑地	ソメイヨシノ施肥	高木	16本	1回以上	サクラ類 C=30～60cm未満 H29植樹 No1 R2植樹 No1～No14 No17

(3) 病虫害対策 (薬剤散布)

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
東山自然緑地	病虫害対策 (薬散)	高木	15本	2回以上	サクラ類 C=30～60cm未満 R2植樹 No1～No14 No17

(4) 植樹の周辺樹木の剪定

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
東山自然緑地	カシ剪定	高木	2本	1回	常緑高木 C=120～150cm未満 H28植樹 No11付近

(5) 植樹の剪定

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
竹田公園	ギンヨウアカシア剪定	高木	6本	1回以上	(※ギンヨウアカシア全数が対象) ギンヨウアカシア C=60～90cm未満 H23植樹 No1 No5 No7 No9 No11 No15

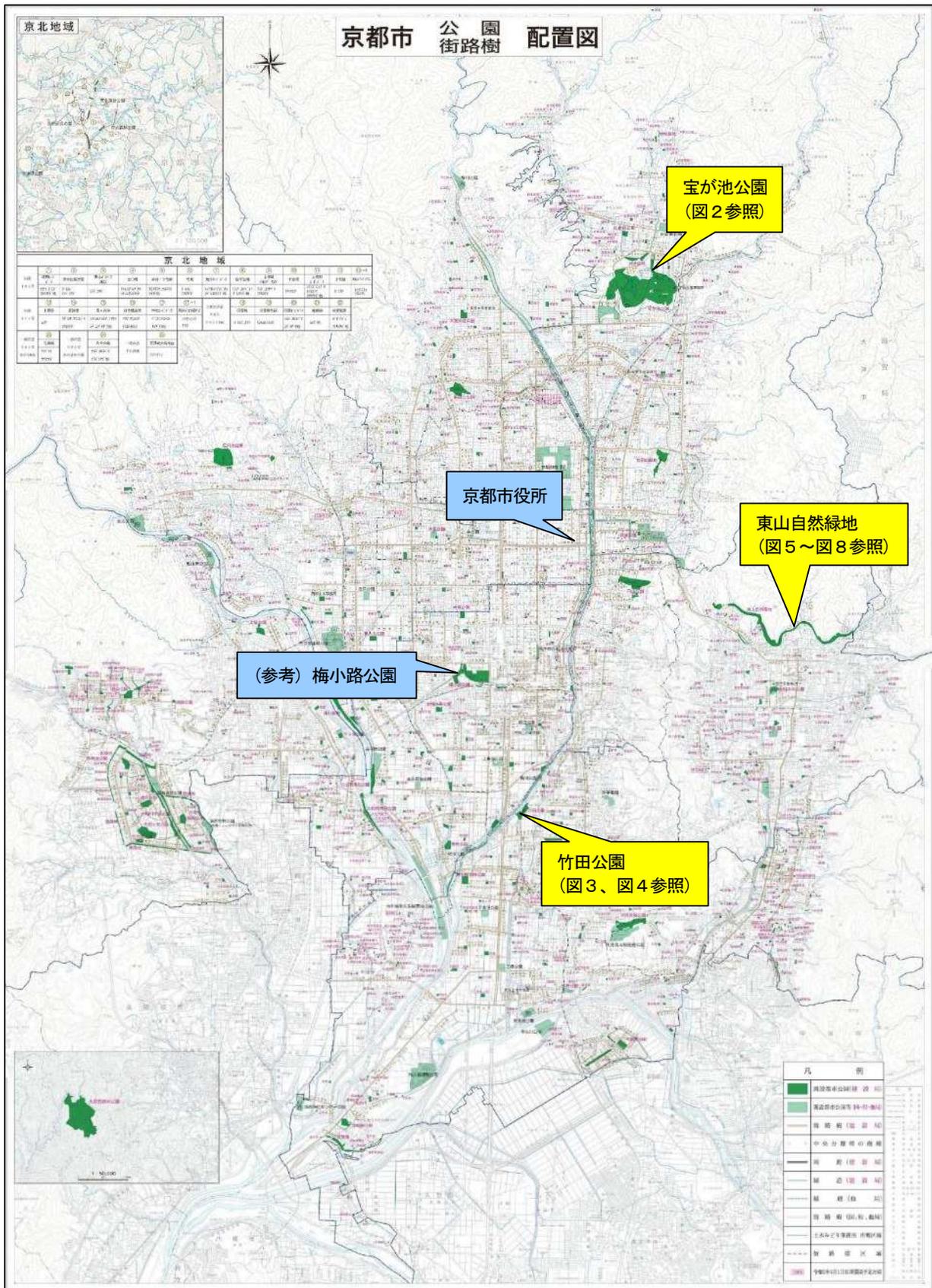
(6) つる植物等の除去

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
竹田公園	つる植物等除去	高木	67本	1回以上	(※竹田公園の植樹全数が対象) H23植樹 No1 No5 No7 No9 No11 No15 (ギンヨウアカシア) H24植樹 No1～No20 (カンザン) H25植樹 No1～No14 (フゲンゾウ) H26植樹 No1～No14 (エドヒガン) H30植替 No2～No4 No6 No8 No10 No12～No14 No16～No19 (カンザン)

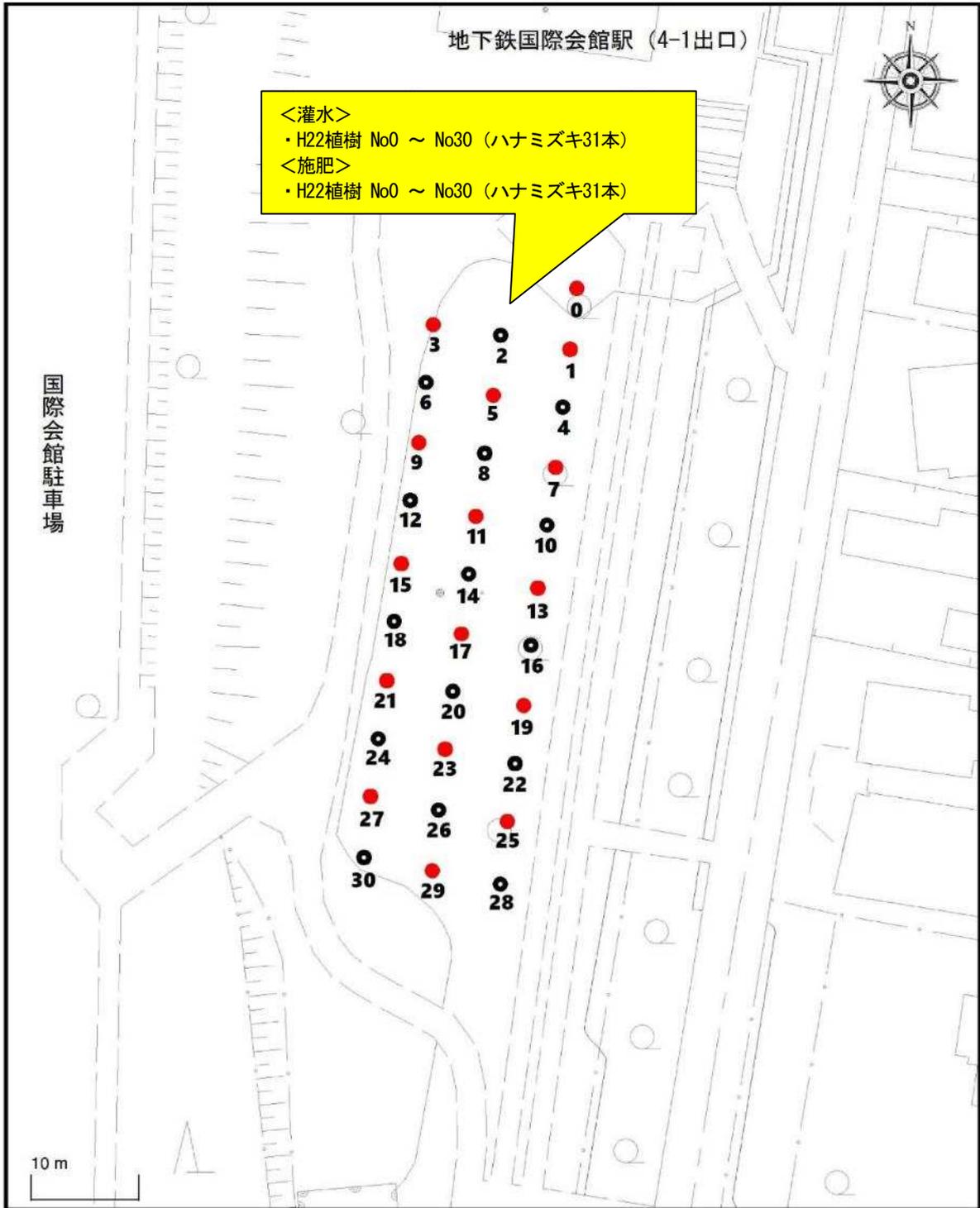
(7) プレートの更新

公園名	作業内容	種別	数量	回数	摘要
竹田公園	プレート更新 (単独植樹タイプ)	プレート	3基	1回	H30植替 No2 No6 No19 (カンザン)
東山自然緑地	プレート更新 (単独植樹タイプ)	プレート	2基	1回	H29植樹 No3 (ソメイヨシノ) R1植樹 No8 (ソメイヨシノ)

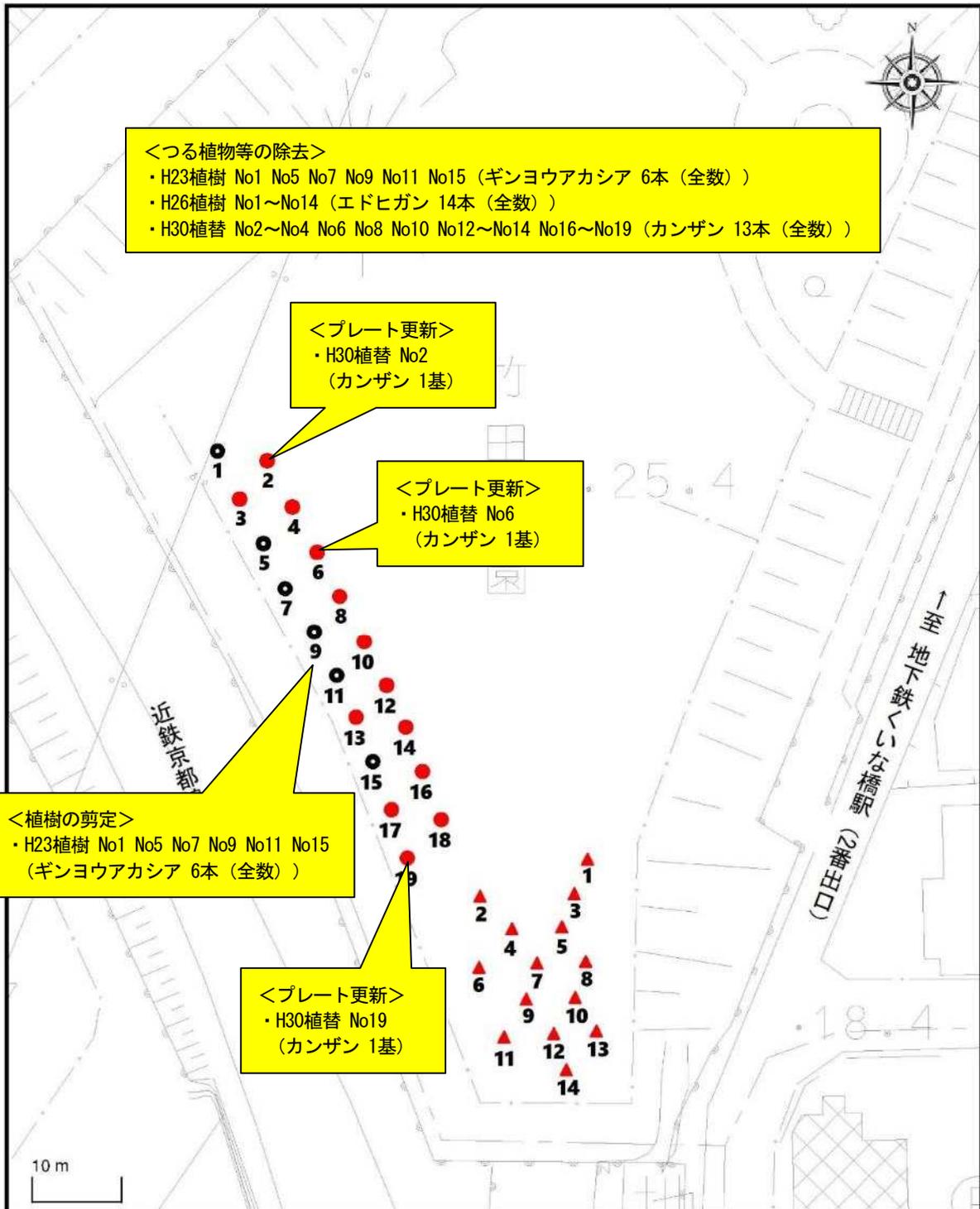
○履行場所図面



宝が池公園 記念植樹位置図

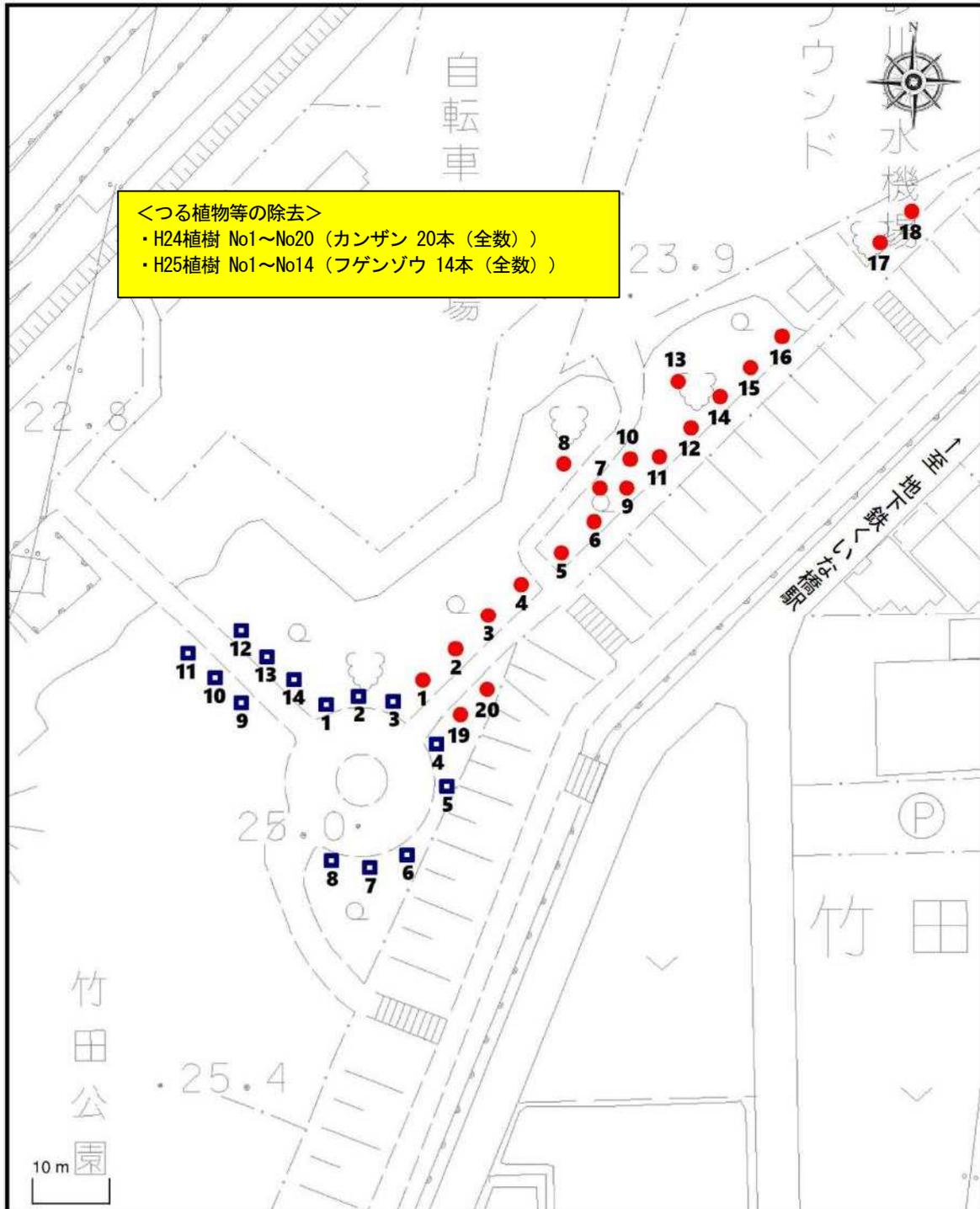


竹田公園 記念植樹位置図 1/2



- ギンヨウアカシア (H23年度植樹) 6本
- サトザクラ【カンザン】 (H30年度植替) 13本 ※倒木・枯損したギンヨウアカシアから樹種変更
- ▲ エドヒガン (H26年度植樹) 14本

竹田公園 記念植樹位置図 2/2



<つる植物等の除去>
 ・H24植樹 No1~No20 (カンザン 20本 (全数))
 ・H25植樹 No1~No14 (フゲンゾウ 14本 (全数))

東山自然緑地 記念植樹位置図 2/5

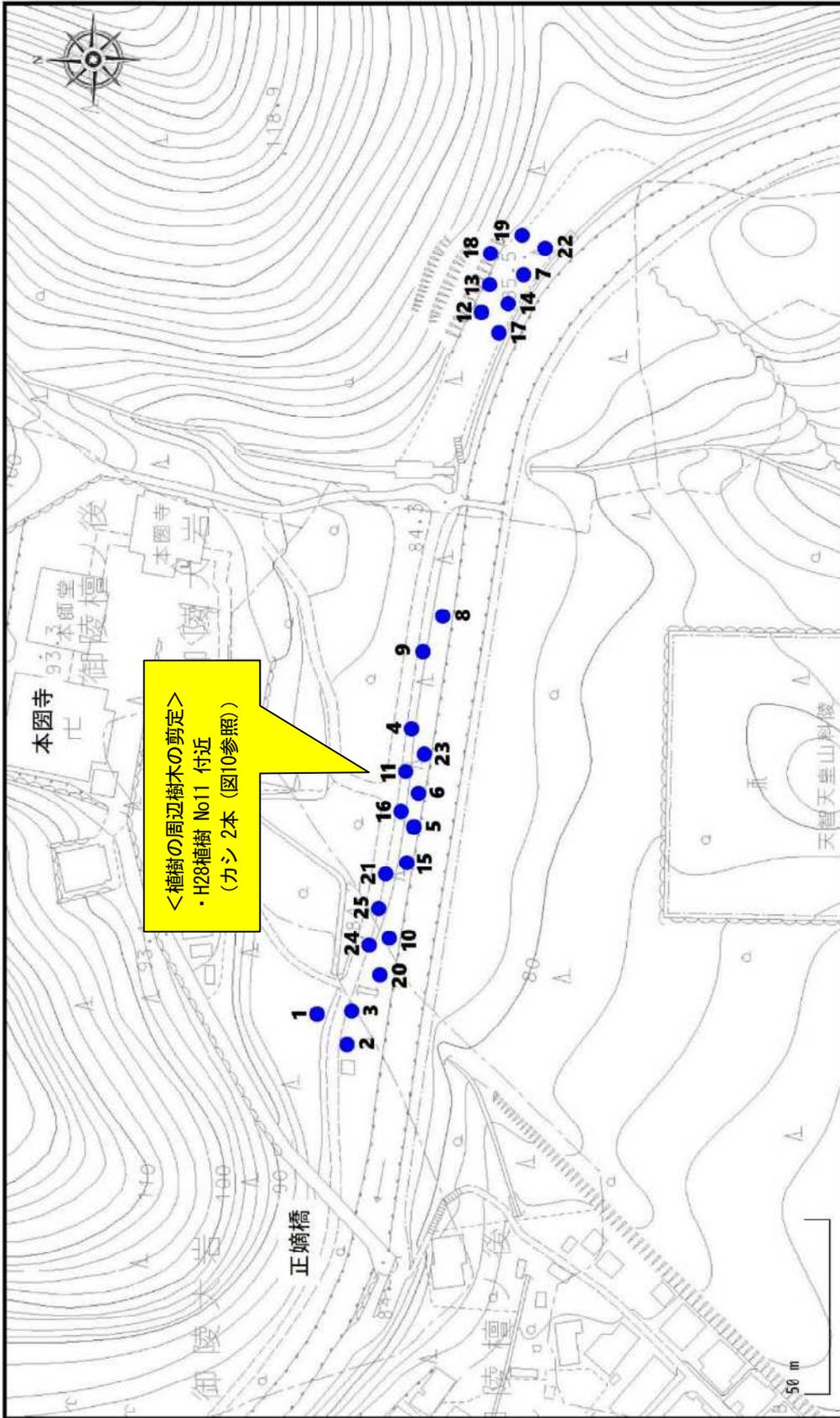
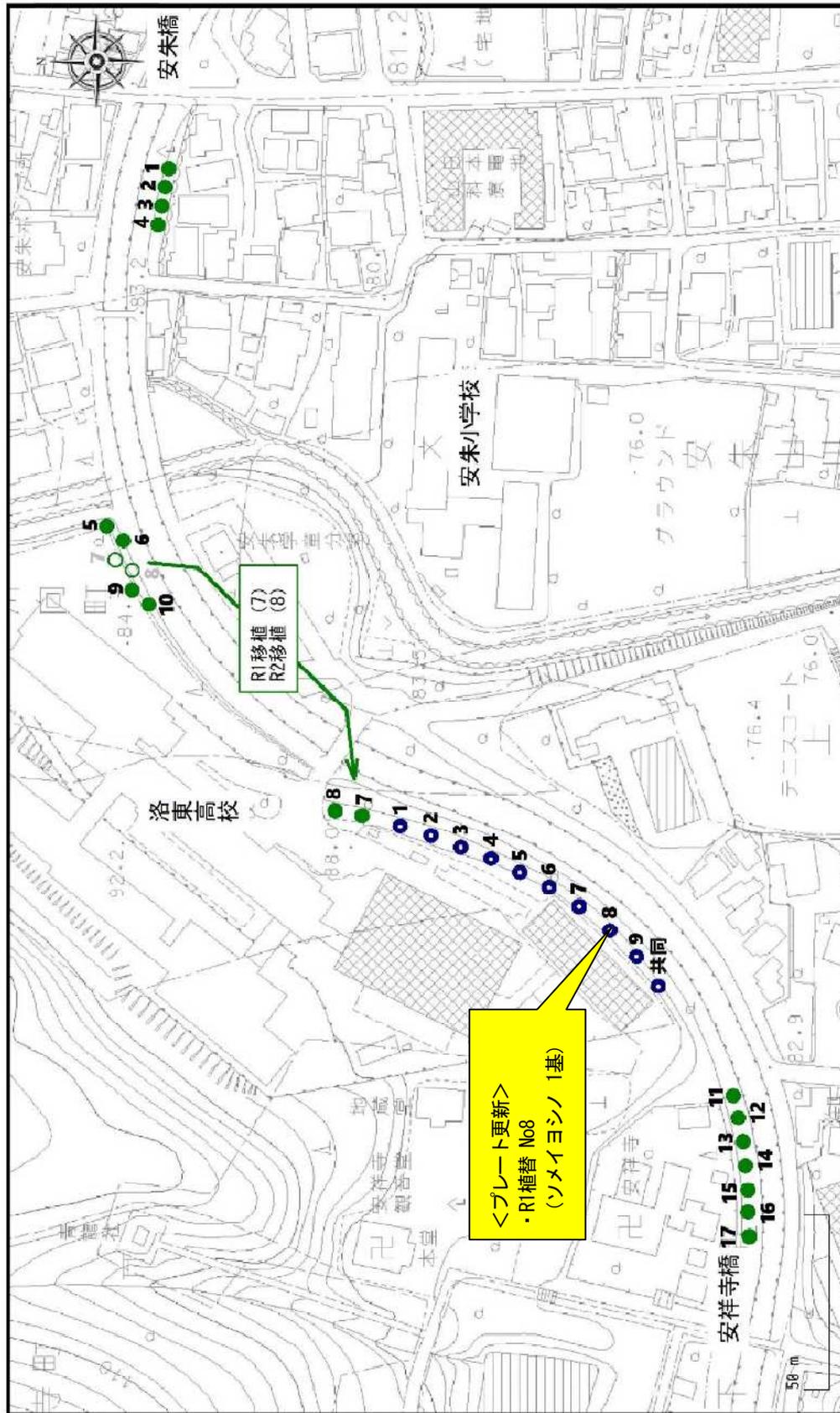


図5

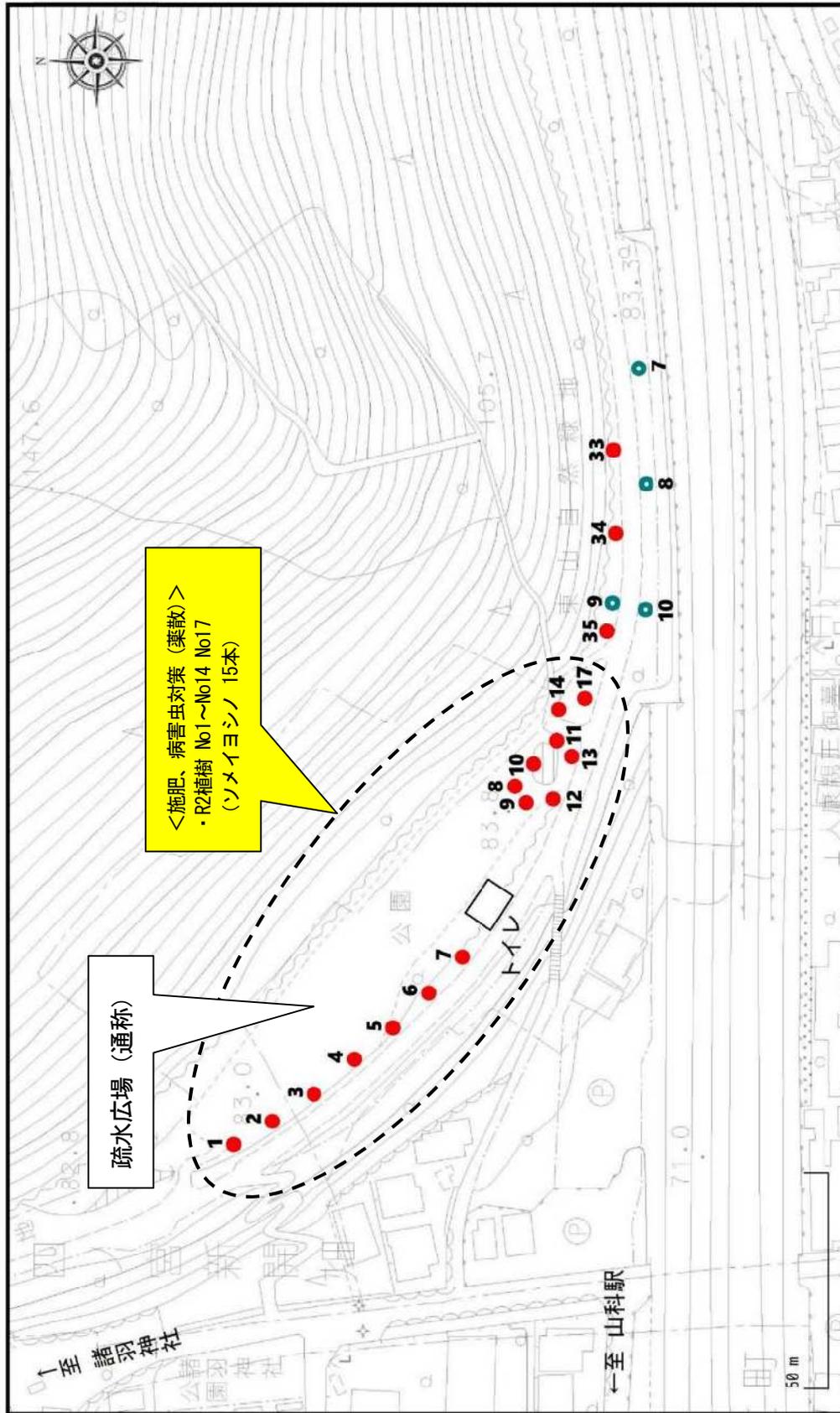
東山自然緑地 記念植樹位置図 3/5



- ヤマザクラ (H27年度植樹) 17本
- ソメイヨシノ (R1年度植樹) 10本

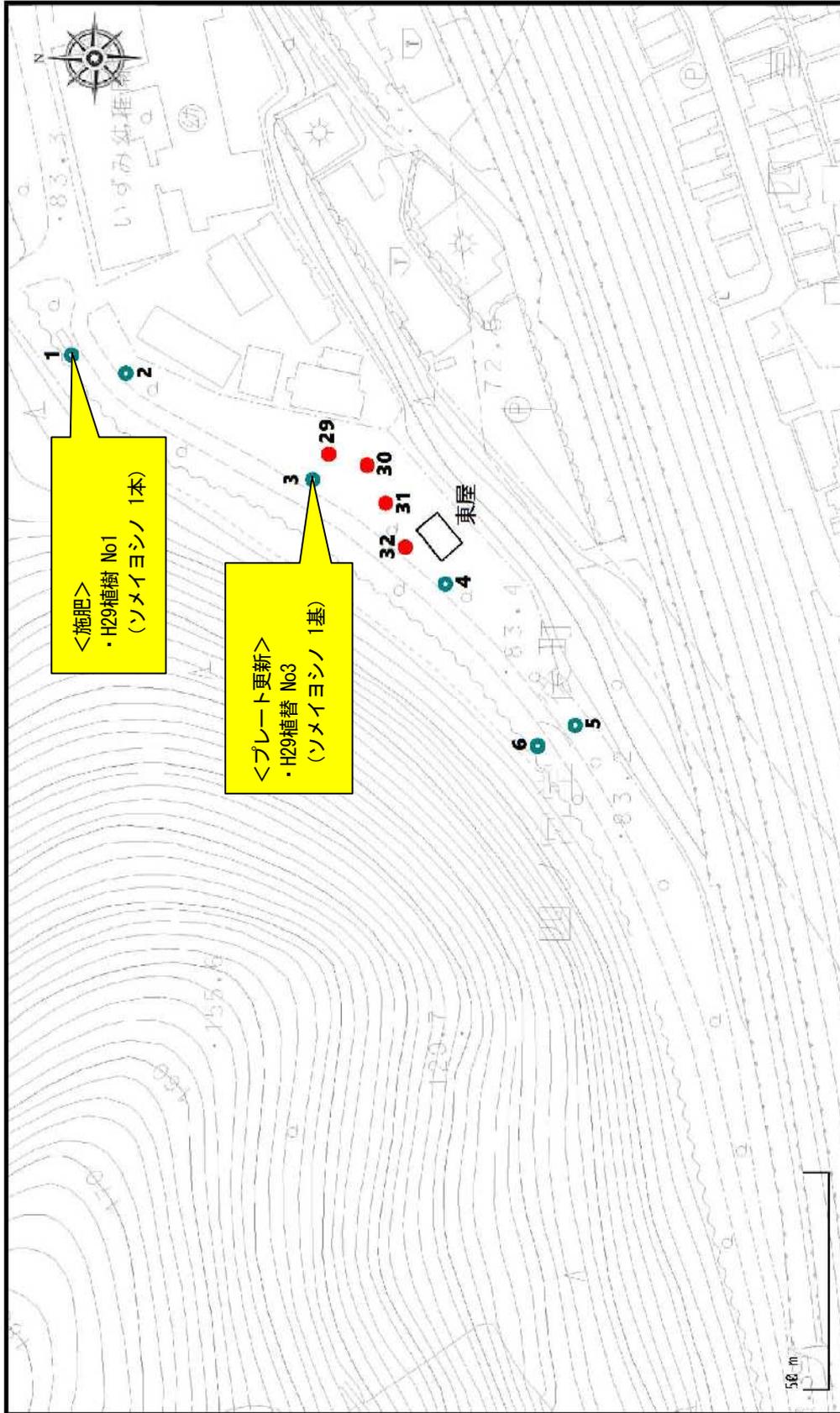
図 6

東山自然緑地 記念植樹位置図 4/5



- ソメイヨシノ (H29年度植樹) 10本 (うち7~10)
- ソメイヨシノ (R2年度植樹) 35本 (うち1~14, 17, 33~35)

東山自然緑地 記念植樹位置図 5/5



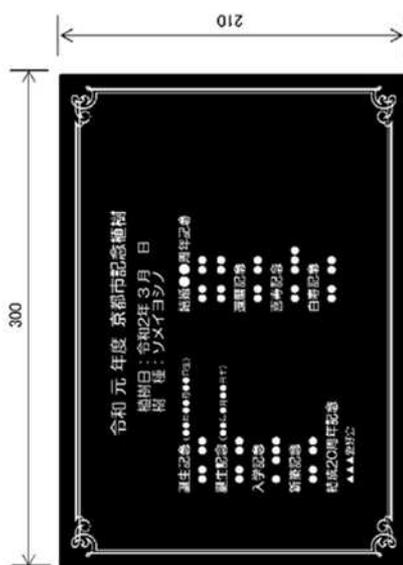
- ソメイヨシノ (H29年度植樹) 10本 (うち1~6)
- ソメイヨシノ (R2年度植樹) 35本 (うち29~32)

○記念プレート図面

(記念プレートは下図を参考に、同等品を製作し、設置すること(プレート記載内容(植樹者名等)は、発注者がデータを提供する))

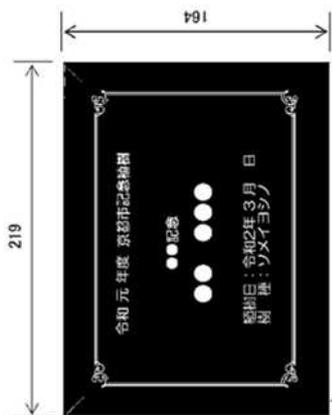
埋込型樹名板

共同植樹タイプ 盤面 S=1/3 埋込型樹名板①



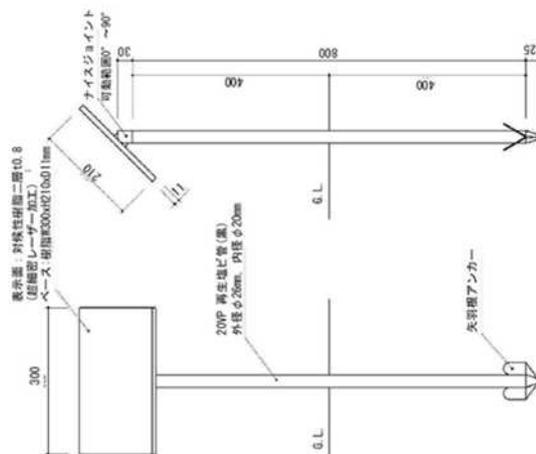
記念プレート(300×210×11mm(A4サイズ))
黒地に白文字(レーザー加工)※表記内容はプレート毎に異なる
表面:耐候性樹脂二層板

単独植樹タイプ 盤面 S=1/3 埋込型樹名板②

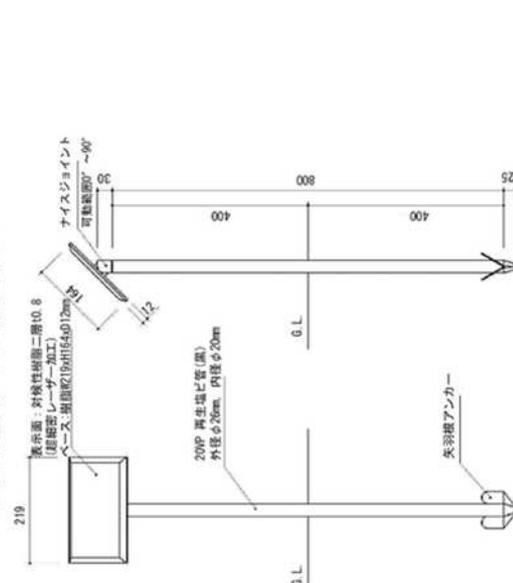


記念プレート(219×164×12mm(A5サイズ))
黒地に白文字(レーザー加工)※表記内容はプレート毎に異なる
表面:耐候性樹脂二層板

共同植樹タイプ設置図



単独植樹タイプ設置図



(参考) 記念プレート設置状況 (例)



(参考) 植樹の周辺樹木の剪定 (H28植樹 No11 付近) 現場状況写真

